# 熊谷市
# 記者クラブ取材情報

令和　2年　5月　29日発表
担当課：社会教育課
（市史編さん室）

タイトル

## 『熊谷市史調査報告書　仏像・仏画1』の刊行及び販売

1．日時　現在販売中

2．場所　発行：熊谷市　編集：熊谷市教育委員会
販売場所
市役所本庁舎・社会教育課、市立熊谷図書館、江南文化財センター、
市史編さん室（市立妻沼展示館内）、須原屋 熊谷店（八木橋百貨店内）、
戸田書店 熊谷店、めぬま館・お休み処

3．事業概要

【内容】『熊谷市史調査報告書　仏像・仏画１』を刊行し、現在、販売を行っている。
　本書は、市内北部地域（妻沼・男沼・太田・長井・秦・奈良・中条の各地区）の寺院や神社、個人宅等にある仏像や神像等の彫刻などについて取り扱っている。
　「本編」には、１，５００点超の対象についての調査結果（目録）、解説や用語説明を掲載した。
　また、「図版編」では、江戸時代以前に造られた仏像・神像等１，０００点超をカラー写真で紹介した。
（Ａ４判　箱入り２分冊　本編１３６ページ　図版編１４８ページ）

【目的】市内には、非常に多くの寺院や神社があり、多くの仏像、神像、その他の資料が存在する。
　これらの資料は、先人から大切に受け継がれ、護られてきた信仰の対象であるとともに、歴史的に価値の高い、身近な文化財でもある。
　こうした対象を調査し、その結果を報告書としてまとめることで、その地域の歴史を明らかにする一助とし、市民に重要な資料が身近にあることを知っていただく。また、仏像、神像等の保護・保存を図るためのきっかけとしていただく。

【経緯】市史編さん事業における仏像・仏画調査は、平成２４年度に開始し、現在も継続中である。これまでに約２００か所、２，５００点を超える仏像、神像等についての調査が完了した。調査は、元埼玉県立博物館長の林宏一部会長をはじめとする仏像・仏画専門部会の専門家メンバーに現地に来ていただき、年１０日程度実施している。
　なお、仏像・仏画の報告書は全３冊を予定しており、今回はその１冊目となる。

4．特徴やPRポイント

・１，５００点を超える資料情報を掲載している。
・１，０００点を超える写真をオールカラーで掲載している仏像・仏画に関する報告書は、県内初であり、管見の限り全国的に見ても類例がない。

5．その他

頒布価格　２，０００円

---

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　社会教育課（市史編さん室）　蛭間　健悟
連絡先　０４８－５６７－０３５５